



令和5年4月に第17代校長として着任いたしました
波呂房江はるふさえと申します。どうぞよろしくお願いいたします。

校訓

せいしんはつらつ
「清新澆刺」

清:清く、正しく行動すること。
新:新しい自分に向かって挑戦すること。
澆刺:自らの考えを、発信すること。
社会のために澆刺と、生き生きと行動すること。

百合丘高等学校は、校訓「清新澆刺」を守り、まもなく、創立50周年を迎えます。
「清」「心」「澆刺」、これらいずれにも、自分から行動すること、すなわち主体性が求められています。

主体性というのは、やるべきことを見つけてそれを自ら行うことです。すなわち、主体性とは、「誰かが考えたことを自ら行う」のではなく、「自分で考えたことを自ら行う」のです。その行動には責任が生じますが、その分その結果は自分だけではなく、人にも大きな影響えいきょうを与えることができます。これが、まさに「清新澆刺」です。

この素晴らしい校訓を代々引き継ぎ、守るべく

学校目標

「広く社会に貢献こうけんし、主体的に行動できる人材の育成」

を掲かかげています。

この伝統でんとうある百合丘高校を、なお一層発展いっそうはってんさせ、生徒一人ひとりの夢の実現に力を尽くしてまいります。本校の教育活動に、保護者、本校関係者及び地域の皆様のご理解とご協力を賜たまわりますようお願い申し上げます。

令和5年4月1日